

## 5 基金

### (1) 一般会計の基金

一般会計の基金は、平成15年度に残高が大きく減少しましたが、平成16年度に合併特例事業による地域振興基金を設置し、平成16年度から平成17年度の2か年度で限度額の26億円を積み立てたことにより、平成18年度には残高は90億円まで回復しました。その後、財源不足を補うため財政調整基金を取り崩したことにより平成21年度には75億円まで減少しましたが、平成22年度以降着実に基金の積み立てを行い、平成25年度には残高が162億7千万円まで回復しました。

財政調整基金については、平成15年度に合併による事業拡大のため26億円を取り崩したために22億円まで減少しました。平成19年度に45億円まで回復しましたが、平成20年度と平成21年度は、財政不足を補うために取り崩しを行ったために30億円まで減少しました。平成22年度からは、平成26年度以降の合併特例措置期間終了による交付税の減少が予想されるため、積み立てを行うこととし、平成24年度には76億円まで積み立てを行いました。平成25年度は、将来の庁舎建設のために財政調整基金から30億円を取り崩し、庁舎建設基金に積み立てたことにより、その結果、残高は55億2千万円となりました。

一般会計基金の状況は、表53をご覧ください。一般会計基金の推移は図33、このうち財政調整基金の推移は図34をご覧ください。

表53 一般会計基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成24年度末	平成25年度中増減		平成25年度末	備考
	現在高	積立金	基金取崩し	現在高	
財政調整基金	7,572,282	943,323	3,000,000	5,515,605	
市債管理基金	3,233,646	1,061	0	3,234,707	
地域福祉基金	738,222	0	0	738,222	
地域振興基金	2,648,301	1,410	0	2,649,711	
あじさいクリーンセンター管理基金	101,395	0	0	101,395	
育英基金	11,508	0	0	11,508	
アジアまなびや基金	34,004	0	0	34,004	
物づくり・発明支援基金	18,273	33	1,000	17,306	
市営住宅整備基金	7,395	8,009	6,370	9,034	
医師養成奨学基金	0	5,520	5,520	0	貸付額 9,840
災害対策基金	100,000	0	0	100,000	
庁舎建設基金	0	3,001,387	0	3,001,387	
地域の元気臨時交付金基金	0	840,000	0	840,000	
国民健康保険高額医療費貸付基金	15,000	0	0	15,000	
合計	14,480,026	4,800,743	3,012,890	16,267,879	

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図33 一般会計基金の推移

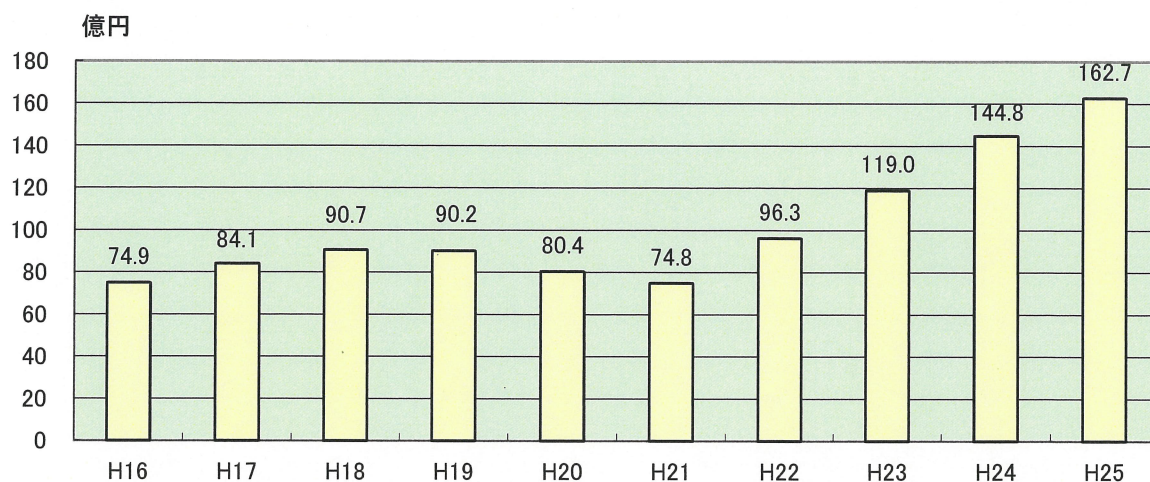
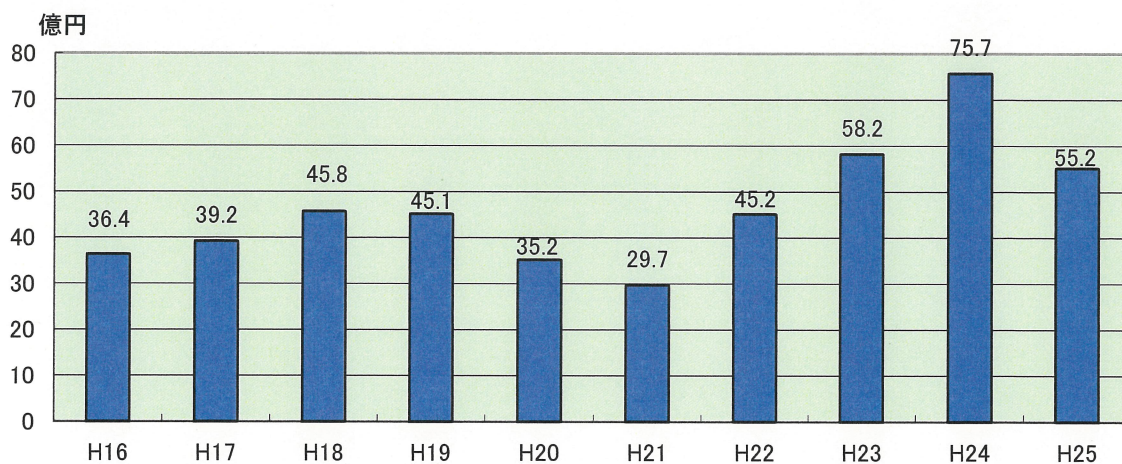


図34 うち財政調整基金の推移



財政調整基金・・・ 災害や急激な景気後退等の不測の支出や減収に備えるとともに、年度間における財源の不均衡を調整するための基金です。

## (2) 特別会計の基金

農業公園整備基金は、農業公園整備事業のため4千万円を取り崩しました。

介護給付費準備基金は、介護給付費に係る財源のため2千万円を取り崩しました。

国民健康保険事業保険給付等支払基金、下水道事業基金について変動はありません。

特別会計基金の状況は、表54をご覧ください。特別会計の基金の推移は、図35をご覧ください。

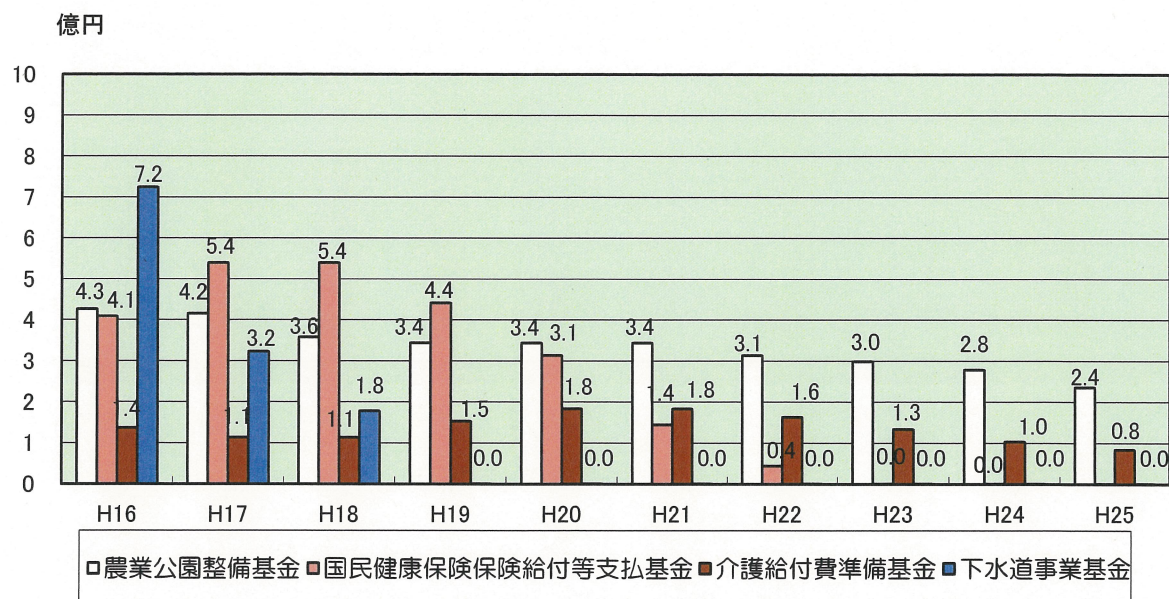
表54 特別会計基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成24年度末	平成25年度中増減		平成25年度末	備考
	現在高	積立金	基金取崩し	現在高	
農業公園整備基金	279,041	0	43,674	235,367	
国民健康保険事業 保険給付等支払基金	467	0	0	467	
介護給付費 準備基金	103,536	138	20,000	83,674	
下水道事業基金	253	0	0	253	
合計	383,297	138	63,674	319,761	

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図35 特別会計基金の推移



### (3) 全会計の基金

全会計の基金は、166 億円で前年度に比べて 17 億円の増となりました。

全会計の基金の推移は、図 36 をご覧ください。

図36 全会計基金の推移

